

平成23年12月16日

指定管理者の指定について
(練馬区立春日町図書館)

1 内容

地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき、練馬区立春日町図書館の指定管理者をつぎのとおり指定する。

2 指定管理者

(1) 団体の名称

株式会社 ヴィアックス

(2) 所在地

東京都中野区弥生町二丁目8番15号

(3) 代表者

代表取締役 小川 巧次

3 指定の期間

平成24年4月1日から平成29年3月31日まで(5年間)

4 選定の経過

平成23年4月25日	第1回指定管理者選定小委員会 (業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価基準、指定の期間の審議)
5月20日	平成23年度第1回指定管理者選定委員会 (業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価基準、指定の期間の審議)
6月28日	平成23年第二回練馬区議会定例会 (練馬区立図書館条例改正案議決)
7月7日	第2回指定管理者選定小委員会 (指定管理者募集要項等の審議)
8月1日	ねりま区報およびホームページで公募、募集要項配布開始
8月15日	募集説明会(参加団体数10)
8月30日	応募書類受付(応募団体数4)
～9月5日	
9月22日	経営診断委託
10月15日	第3回指定管理者選定小委員会 (プレゼンテーションおよびヒアリングの実施、応募団体の評価、採点)

5 選定の理由

選定に当たっては、応募団体の企画書、プレゼンテーションの内容、経営診断その他提出書類を評価した結果、当該団体については、練馬区立春日町図書館を運営するに当たり、以下の点が優れていると判断した。(審査結果は別表のとおり)

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

(1) 団体の安定性・継続性

利益率の改善が望まれるものの、事業効率の状況が優れており、資金力、借入金の返済能力、経営の安全性も問題なく、長期的に安定した事業活動が可能である。

(2) 団体運営の透明性・公正性

個人情報保護規程が整備されている。また、情報公開制度が整備されているとともに、社内の情報公開請求担当部署を明記して、具体的な情報公開体制の説明がある。

(3) 団体運営における法令等の遵守状況

関係法令に基づく給与規程および就業規則を整備しており、それに基づく運用が行われている。また、理事会・役員会の構成が適正であり、定期的に開催されている。

環境に関する意識の高い提案があり、区の環境方針への協力姿勢が強い。

(4) 運営実績

東京都内で公立図書館の運営実績があり、今後も安定した事業運営を行う能力を有している。また、千代田区立図書館指定管理者として高評価の運営実績を有しており、充実したノウハウを有している。

(5) 効率的運営・効率化への取組

安易なサービスの優先づけを行わずに経費縮減を図り、利用者満足の向上に配慮した効率化を行うとしている。また、光熱水費の削減等、区の環境方針を意識した効率的運営を行う提案をしている。

(6) 受託への熱意・意欲

公共図書館を「知のインフラ」とし、「社会教育施設・生涯学習施設として学校や他の公立施設等と積極的に連携」するとしており、公共図書館の理念や役割に対する理解が深い。また、当該施設の設備を活用した各種事業の具体的な提案や開館当初から発行している青少年向け冊子の継続等、区立図書館の運営に貢献する意欲が高い。

(7) 施設管理の安全性への配慮

緊急時を想定したマニュアルを整備しており、研修等で職員に徹底している。

当該施設のカウンターから死角となる場所を指摘し、構造に応じた具体的な安全管理の方針を持っている。また、当該施設の展示コーナーといったコミュニテ

イー機能に着目するなど、施設の特色への理解が高い。

(8) 施設管理運営体制

開館時間延長による利用者層の変化を想定する等、利用者ニーズの把握に対する意識が高い。また、駅直結の利便性を生かしたギャラリー展示や地域性のある講座の実施、開館当初から発行している青少年向け冊子の継続発行など、立地条件とこれまでの事業特性を理解した事業提案がされている。

(9) 利用者への対応（接遇を含む。）

利用者からの苦情を解決するための体制が整備されている。また、「高齢者・障がい者の心のバリアフリー」に意識する等、利用者の平等性の確保に配慮している。

(10) 職員の育成

現場実習や定期的なスキルアップ研修を実施し、計画的に職員の育成に取り組んでいる。また、新規職員にはマンツーマンによる研修を実施するとともに、研修受講のための勤務シフトの調整を行い、丁寧な研修体制を敷いている。

(11) 団体の理念・姿勢

企業として、図書館業務を事業の柱として取り組んでおり、「すべての利害関係者の幸せを追求する。」という経営理念と合致するとしている。「自治体と一体になって責任を負う。」としており、区のパートナーとしての責任に対する意識が高い。

また、法人の理念を実践に生かし、職員に対して周知・徹底させている。

(12) 区内事業者の活用・区民雇用の促進等

区内事業者を優先していく考えを持っている。

また、職員の採用に当たり、今後とも、区民の雇用に推進していく考えでいる。雇用率の具体的な数値を示すなど、区民雇用の促進について高い意識がある。

6 問い合わせ先

教育委員会事務局生涯学習部光が丘図書館計画調整係

電話 03-5383-6502

FAX 03-5383-6505

指定管理者（株式会社ヴィアックス）の評価結果
（練馬区立春日町図書館）

評価項目・評価基準	配点	得点
1 団体の安定性・継続性 (1) 利益を上げる力の有無 (2) 事業効率の状況 (3) 資金力の有無 (4) 借入金の返済能力の有無 (5) 経営の安全性	5点	3点
2 団体運営の透明性・公正性 (1) 個人情報保護制度の有無、または、制度化する意思の有無 (2) 情報公開制度の有無、または、制度化する意思の有無	5点	4点
3 団体運営における法令等の遵守状況 (1) 法令等の遵守状況（労働関係法令の遵守を含む。） (2) 理事会・役員会などの構成の適正性 (3) 理事会・役員会などの定期的開催	5点	4点
4 運営実績 (1) 同種の施設を運営するに足りる実績の有無 (2) 既に運営している施設の状況 (3) 過去のトラブルへの対応状況	5点	4点
5 効率的運営・効率化への取組 (1) 人員配置の適正性 (2) 多様な雇用形態の職員を配置する工夫の状況 (3) 再委託の範囲の適正性 (4) 事業計画と収支計画の適正性 (5) 経営努力に関する提案内容	10点	8点
6 受託への熱意・意欲 (1) 施設設置目的との整合性 (2) 具体的で独創的な提案の有無	5点	4点
7 施設管理の安全性への配慮 (1) 日常的な点検体制の有無・程度 (2) 危機管理体制の有無・程度 (3) 管理上の不具合や小さな問題の区への報告に関する姿勢	10点	8点
8 施設管理運営体制 (1) 現在のサービス水準の維持 (2) 利用者ニーズに対応するための提案内容 (3) 質の高いサービス提供に向けた提案内容 (4) 施設に関する区の計画・方針に対する理解 (5) 練馬区環境方針、災害時の対応等、区の方針・事業に対する協力 (6) 併設区立施設との連携（併設区立施設がある場合） (7) 学校支援モデル事業の提案内容	15点	12点
9 利用者への対応（接遇を含む。） (1) 苦情解決体制の有無、または、設置の意思の有無 (2) 利用者への公平公正な対応 (3) 利用者等の人権に対する姿勢 (4) 職員の接遇に関する取組	15点	12点
10 職員の育成 (1) 職員に対する研修体制	5点	4点
11 団体の理念・姿勢 (1) 団体の基本理念・経営理念の明文化とその内容 (2) 団体の基本理念・経営理念の職員・利用者への周知	5点	4点
12 区内事業者の活用・区民雇用の促進等 (1) 区内事業者である。 (2) 区民雇用の促進（非常勤・臨時職員を含む。） (3) 再委託における区内事業者の活用 (4) 物品の区内業者からの調達	15点	12点
合 計	100点	79点